

# 奈良県感染症情報

平成 28 年 第 38 週( 9 月 19 日～ 9 月 25 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.21	(2.79)	↓	→	↓	↓
2	RS ウイルス感染症	1.53	(1.94)	↑	↑↑	↑	↑
3	流行性耳下腺炎	1.44	(1.91)	→	↓	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.62	(0.47)	↓	↓	↓	↗
5	突発性発しん	0.59	(0.59)	→	↑	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

RSウイルスが引き続き流行しており、今週は北部で増加しています。患者は、0～2歳児が9割近くを占めています。乳児期早期にRSウイルスに感染した場合、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。風邪症状のある人との密接な接触は避けましょう。

流行性耳下腺炎は例年より高いレベルで推移しています。また、インフルエンザの報告も続いています。

基本的な感染予防対策(手洗い・うがい・咳エチケット)を心がけましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

依然として流行性耳下腺炎と伝染性紅班の流行が続いています。

幼児でRSウイルス感染症がでています。今後増加する可能性が高そうです。

インフルエンザが小学生で今週に入りでてきました。迅速検査ではA型陽性です。一人は成人からの感染で、もう一人は同級生です。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

夏風邪は減少した。

流行性耳下腺炎の流行が今春よりずっと流行。

感染性胃腸炎は僅かずつ続いている。

RSを疑う乳児があるが今のところ陽性例はまだない。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

夏カゼは減少するも手足口病が増加した。また、一旦終息したヘルパンギーナも散見されるようになった。ムンプスの流行は続いている。

呼吸器感染症は増加、RSウイルス陽性例も数例入院したが重篤な呼吸器症状はみられていない。

下痢中心の胃腸炎も増加、数例緑色水様便(1例粘血+、細菌培養陰性、炎症反応の亢進軽微)あるも軽症に経過した。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 38 週 9 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	5 (0.09)	3 (0.21)		1 (0.09)	1 (0.10)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	52 (1.53)	6 (0.67)	5 (0.56)	3 (0.43)	37 (6.17)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	7 (0.21)		4 (0.44)		3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	21 (0.62)	5 (0.56)		3 (0.43)	10 (1.67)	1 (1.00)	2 (1.00)	
感染性胃腸炎	75 (2.21)	15 (1.67)	19 (2.11)	25 (3.57)	15 (2.50)		1 (0.50)	
水痘	9 (0.26)	1 (0.11)	2 (0.22)	4 (0.57)	2 (0.33)			
手足口病	3 (0.09)		1 (0.11)		2 (0.33)			
伝染性紅斑	8 (0.24)	4 (0.44)		2 (0.29)	1 (0.17)	1 (1.00)		
突発性発しん	20 (0.59)	9 (1.00)	3 (0.33)	3 (0.43)	5 (0.83)			
百日咳	1 0			1 0				
ヘルパンギーナ	7 (0.21)	1 (0.11)	1 (0.11)	2 (0.29)	3 (0.50)			
流行性耳下腺炎	49 (1.44)	10 (1.11)	4 (0.44)	21 (3.00)	10 (1.67)	1 (1.00)	3 (1.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	14 (1.40)	2 (0.67)	6 (2.00)	6 (3.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	2 (0.33)		2 (1.00)					
マイコプラズマ肺炎	6 (1.00)		3 (1.50)		3 (3.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(郡山3、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	麻しん1件(奈良市1)

❖ 第38週のトピックス ❖

◆ジカウイルス感染症について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男											1				1						3	7749
	女						1					1										2	7521
RSウイルス感染症	男		3	5	11	3	2	1														25	273
	女		3	5	9	7	3															27	237
咽頭結膜熱	男			2					1													3	302
	女			1	2											1						4	278
A群溶連菌咽頭炎	男		1	3		2			1			1										9	1183
	女			1	1		2	3	2		1		2									12	977
感染性胃腸炎	男			14	6	4	2	2	2	1			3	3	3							40	3209
	女			2	10	5	3	5	2	1	3		1		3							35	2856
水痘	男			1		1				1			1									5	205
	女					1	2		1													4	148
手足口病	男		1	1																		2	76
	女			1																		1	66
伝染性紅斑	男			1									1									2	376
	女				3	1	1	1														6	421
突発性発しん	男		4	4	2																	10	356
	女		4	5	1																	10	338
百日咳	男																						5
	女																					1	5
ヘルパンギーナ	男		1	2	1	1																5	548
	女		1	1																		2	484
流行性耳下腺炎	男			4	1	4	2	6	5	3	2		4									31	985
	女				2	1	1	1	3	5	2	2	1									18	826
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																					2	
流行性角結膜炎	男						1						1	1		2			2	1		8	84
	女			1			1								3							6	108
細菌性髄膜炎	男																						7
	女																					3	
無菌性髄膜炎	男			1	1																	2	7
	女																					2	
マイコプラズマ肺炎	男			1					1	1												3	96
	女			1	1																	3	86
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						54
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						45
	女																						45

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均

